

倉敷市 洪水・土砂災害 ハザードマップ

真備・船穂地区

令和5年3月作成
洪水浸水想定区域図
計画規模(L1)
令和3年10月時点

浸水の深さ/状況

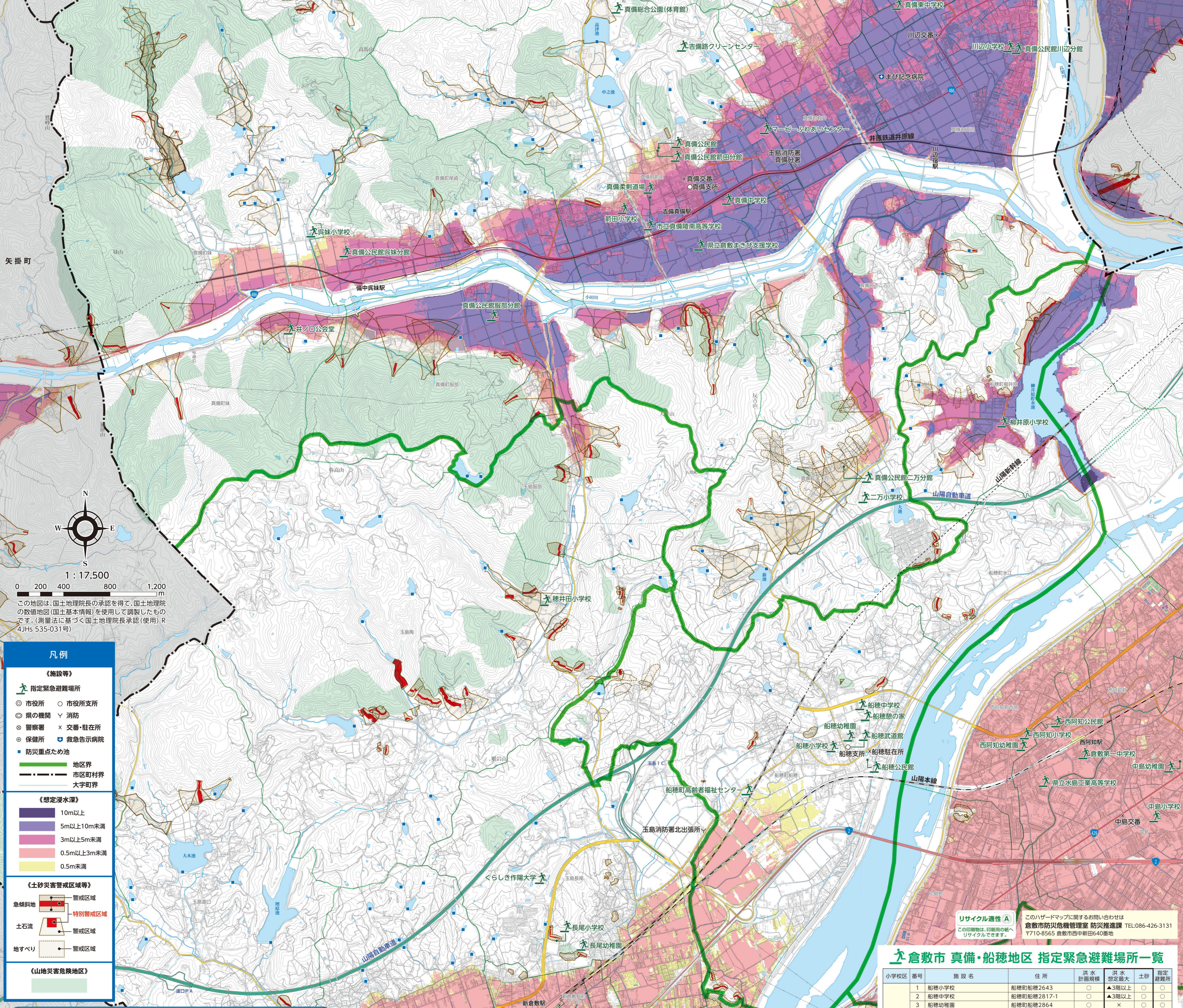
浸水状況	浸水深さ
3階以上が浸水	10m以上 20m未満
2階が浸水	5m以上 10m未満
1階が浸水	3m以上 5m未満
床下浸水	0.5m以上 3m未満
	0.5m未満

● 浸水の前の立退き避難が原則
● 氾濫がすでに始まっている場合は近隣の高台など安全な場所へ

● 原則として立退き避難
● 浸水時に想定される浸水深を踏まえ、屋内避難は、自らの判断で行ってください。

浸水ランクの表示について、一般的な家屋の2階が水没する5m、2階床下に相当する3m、1階床下に相当する0.5mに加え、これを上回る浸水深を表現するため、10m、20mを用いています。

最新のハザード状況は岡山県統合型GISを参照ください。



凡例

《施設等》

- 指定緊急避難場所
- 市役所 市役所支所
- 県の機関 消防
- 警察署 交番・駐在所
- 保健所 救急告示病院
- 防災重点ため池

《想定浸水深》

- 10m以上
- 5m以上10m未満
- 3m以上5m未満
- 0.5m以上3m未満
- 0.5m未満

《土砂災害警戒区域等》

- 急傾斜地 警戒区域
- 土砂災害 警戒区域
- 地すべり 警戒区域

《山地災害危険地区》

指定緊急避難場所

危険が切迫した状況において命を守るため、緊急に避難する場所(命を守る場所)のことです。切迫した状況では、食料やトイレ、プライバシーの確保などが十分に整わないことがあります。

指定避難所

災害のため自宅で生活することができなくなった方が一時的に滞在する施設(生活する場所)のことです。生活再建に向け、安定的な生活環境の提供を目指します。

例えば、学校の体育館などは「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の両方の役割を担いますが、切迫した危険が生じている間(災害の直前直後)は「指定緊急避難場所」としての性格が強く、危険が去った後は「指定避難所」の性格が強くなります。時間の経過(災害の状況)とともに、提供できるもの、優先順位なども変わります。

倉敷市洪水・土砂災害ハザードマップについて

このハザードマップは、洪水や土砂災害の危険に備えるために作成したもので、【地図】と【情報・学習編】で構成されています。

【地図】

- 避難場所: 市が指定するすべての「指定緊急避難場所」を表示しています。災害のおそれがある場合の使用の可否については「倉敷市指定緊急避難場所一覧表」を確認してください。市が発令する避難情報や気象情報に従って早めの避難を心がけるとともに、日頃から避難経路などを確認しておきましょう。
- 浸水想定区域: 想定される浸水の範囲と深さについては、河川のごとに堤防が複数の地点で決壊した場合を想定し、それらを合算した結果を表示しています。(令和3年10月1日時点)
- 計画規模(L1)と想定最大規模(L2)について:
 - 【計画規模(L1)】河川整備の目標とする降雨のことで、河川の流域の大きさや災害の発生状況などを考慮して定められており、倉敷市内の河川ではおおむね超過確率1/100とされています。
 - 【想定最大規模(L2)】瀬戸内地域で観測された過去の最大の降雨量の雨が、当該河川の上流域でも同じように降ると考えに基づき設定されており、倉敷市内の河川ではおおむね超過確率1/1000とされています。
- 土砂災害危険区域等: 土砂災害防止法に基づいて岡山県が指定した「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」を表示しています。(令和3年8月26日時点) 最新の指定状況については、「おがやま県統合型GIS」でご確認ください。
- 山地災害危険地区: 2.山地災害危険地区 林野庁が定めた基準に基づき「山地災害危険地区(山腹の崩壊、土石流などにより災害が発生するおそれのある場所)」を表示しています。(令和4年4月1日時点)

【情報・学習編】 災害のおそれがあるときの行動を事前に決めておく「避難行動チェックリスト」や「避難情報や気象情報の入手方法」、河川別浸水エリア図「気づきマップ」などを掲載しています。避難についての検討をお願いします。

倉敷市 真備・船穂地区 指定緊急避難場所一覧

小学校区	番号	施設名	住所	洪水計画規模	洪水想定最大	土砂	指定避難所
船穂	1	船穂小学校	船穂町船穂2643	○	▲3階以上	○	○
	2	船穂中学校	船穂町船穂2817-1	○	▲3階以上	○	○
	3	船穂幼稚園	船穂町船穂2864	○	×	○	○
	4	船穂公民館	船穂町船穂1697	○	×	○	○
	5	船穂の家	船穂町船穂2836	○	×	○	○
	6	船穂武道館	船穂町船穂2897-2	○	×	○	○
	7	船穂高齢者福祉センター	船穂町船穂1851-1	○	×	○	○
	8	船穂公民館	船穂町船穂1854-5	×	×	○	○
	9	川辺小学校	真備町川辺720	▲3階以上	×	○	○
	10	真備公民館川辺分館	真備町川辺714	×	×	○	○
真備	11	岡田小学校	真備町岡田619-2	○	▲3階以上	○	○
	12	真備中学校	真備町岡田60-1	▲3階以上	×	○	○
	13	真備公民館岡田分館	真備町岡田271	×	×	○	○
	14	真備公民館田分館	真備町岡田947-1	×	×	○	○
	15	真備小学校	真備町市場4338	○	×	○	○
	16	真備公民館市場分館	真備町市場4358	○	×	○	○
	17	まさび荘	真備町市場4661	○	×	○	○
	18	前田小学校	真備町前田1110	○	×	○	○
	19	真備中学校	真備町前田1058	▲3階以上	×	○	○
	20	真備公民館	真備町前田1665	○	×	○	○
新田	21	真備公民館前田分館	真備町前田1664	×	×	○	○
	22	真備公民館	真備町前田1770-1	×	×	○	○
	23	市立真備陸南高等学校	真備町前田1769-1	▲3階以上	×	○	○
	24	真備公民館前田分館	真備町前田1682-1	×	×	○	○
	25	真備公民館前田分館	真備町前田1112-3	×	×	○	○
	26	真備公民館(体育館)	真備町前田481	○	○	○	×
	27	真備公民館(体育館)	真備町前田2208	○	○	○	×
	28	マリー・ふれあいセンター	真備町前田40-1	×	×	○	×
	29	二万小学校	真備町二万3346	○	×	○	○
	30	真備公民館二万分館	真備町二万3392-1	○	×	○	○
真備	31	真備小学校	真備町137	○	×	○	○
	32	真備公民館真備分館	真備町3276-1	×	×	○	○
	33	井ノ口会堂	真備町3436	○	×	○	○

表中の「洪水」欄の「○」は避難可能、「▲」は避難のいとまがない場合の緊急避難場所(建物の上層階)、「×」は避難不可を示しています。
【▲】の文字は避難可能な階数を示しています。例えば「▲2階以上」は2階以上が避難可能な場所です。